

福島県水環境保全基本計画における水質保全目標の達成状況

1 水質の項目別目標の達成状況

- ・ 公共用水域の生活環境項目については、河川は達成している一方、湖沼については達成率が低い。
- ・ 公共用水域の健康項目については、ほぼ達成している。
- ・ 地下水については、過去の汚染は残っているが、新たな汚染は見られなくなっている。

項目	目標 (値)	計画策定時(平成23年度)	現状(令和元年度)	達成状況	備考	
公共用水域 生活環境項目 水質環境基準値	水質環境基準の類型指定水域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定されている水質環境基準値を目標値とします。 ・ ただし、B類型、C類型又はD類型に指定されている水域については、上位の水質環境基準値を目標とします。 ・ III類型に指定されている水域の全窒素及び全りんについては、上位の水質環境基準値を目標値とします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川(BOD)達成率 90%(54/60) ・ 湖沼(COD)達成率 67%(10/15) ・ 海域(COD)達成率 77%(10/13) ・ 湖沼(全窒素)達成率 0%(0/1) ・ 湖沼(全りん)達成率 57%(4/7) ・ 海域(全窒素)達成率 67%(2/3) ・ 海域(全りん)達成率 100%(3/3) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川(BOD)達成率 100%(60/60) ・ 湖沼(COD)達成率 60%(9/15) ・ 海域(COD)達成率 69%(9/13) ・ 湖沼(全窒素)達成率 0%(0/1) ・ 湖沼(全りん)達成率 57%(4/7) ・ 海域(全窒素)達成率 67%(2/3) ・ 海域(全りん)達成率 67%(2/3) 	河川はほぼ達成	海域は調査地点が少ないため変動が大きい。
	水質環境基準の類型未指定水域の水道水源上流域	A類型の環境基準値を目標値とします。 (湖沼；COD 3mg/L) 湖沼及び人工湖の全窒素及び全りんは、II類型の環境基準値を目標値とします。(全窒素 0.2mg/L、全りん 0.01mg/L)	水道水源となっている9のダム貯水池において、達成率 78%(7/9)	水道水源となっている10のダム貯水池において、達成率 60%(6/10)	達成率は横ばいもしくは低下	24年度より木戸ダムが追加
	猪苗代湖	県の水環境のシンボルである猪苗代湖については、水質日本一への復活を目指します。 0.5mg/L(COD)、1,000MPN/100mL(大腸菌群数)	1.1mg/L (COD) 7,900 MPN/100mL (大腸菌群数) 全国水質ランキング対象外	1.4mg/L (COD) 1,300 MPN/100mL (大腸菌群数) 全国水質ランキング 15位	達成せず	24年度より木戸ダムが追加

項目	目標（値）	計画策定時（平成23年度）	現状(令和元年度)	達成状況	備考	
公共用水域	健康項目等					
	水質環境基準値	人の健康の保護に関する水質環境基準が定められている23項目については、それぞれその環境基準値を目標値とします。	達成率100%(76/76)	達成率100%(80/80)	達成	H23以降、基準超過なし
	要監視項目指針値	人の健康の保護に関連する物質として指針値が定められている要監視項目の24項目については、それぞれその指針値を目標値とします。	達成率100%(12/12)	達成率90%(18/20)	ほぼ達成	H29及びR1に全マンガンが基準超過。それ以外超過なし
	農薬の水質評価指針値	公共用水域等における農薬の水質評価指針値が定められている27農薬については、それぞれその指針値を目標値とします。	※ 県内のゴルフ場7か所の排水調査の結果、県条例で定める排水基準を超過はなかった。	※ 県内のゴルフ場15か所の排水調査の結果、県条例で定める排水基準を超過はなかった。	達成	H23以降、基準超過なし
地下水	地下水の水質環境基準項目	地下水の水質環境基準が定められている28項目については、それぞれの基準値を目標値とします。	超過率 ローリング 4%(1/25) 定点 0%(0/29) 継続監視 34%(56/164) 汚染井戸周辺等 6%(5/81)	超過率 ローリング 0%(0/26) 定点 0%(0/30) 継続監視 25%(49/194) 汚染井戸周辺等 0%(0/14)	達成（過去の汚染は残るが新たな汚染は見られない）	
	地下水の要監視項目	地下水の人の健康の保護に関する要監視項目（22項目）については、それぞれの指針値を目標値とします。	測定なし	達成率100%(6/6)	達成	

2 身近な水質指標の状況

項目	目標（値）	計画策定時（平成23年度）	現状（令和元年度調査結果）	状況	備考
水生生物による水質指標	河川においては、「全国水生生物調査」（環境省）に示されている「きれいな水（水質階級Ⅰ）」の指標生物の生息が観察できる水質を目標とします。	休止	水生生物調査において水質階級Ⅰ（きれいな水）に判定された回数の割合 75.0% (54/72)	水質階級Ⅰに判定された回数が最も多かった。	H23～H25募集休止。
透視度・透明度	河川においては、「水辺のすこやかさ指標（みずしるべ）」水環境健全性指標2009年版（環境省）に示されている「透視度が70cm以上」を目標値とします。 湖沼や海域においては、透明度で5m以上を目標値とします。	休止	せせらぎスクールの「水のにごり」の項目で「透明またはきれい」と回答した回数の割合 89% (64/72)	透明またはきれいの回数が最も多かった。	同上
においによる水質目標	河川や湖沼、海域においては、「水辺のすこやかさ指標（みずしるべ）」水環境健全性指標2009年版（環境省）に示されている「においを感じない」水辺を目標とします。	休止	せせらぎスクールの「水のおい」の項目で「においを感じられない」と回答した回数の割合 90% (70/72)	においを感じられないの回数が最も多かった。	同上

水質保全目標（生活環境項目）達成状況の推移（水質環境基準の類型指定水域）

	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
河川(BOD)	55	48	63	70	57	67	60	77	80	80	80	83	85	90	82	92	90	90	90	92	93	92	95	93	100
湖沼(COD)	80	80	73	73	73	60	80	67	80	60	60	60	53	67	60	67	67	67	67	67	67	60	60	60	60
海域(COD)	69	62	54	8	77	77	77	100	100	92	100	92	100	92	54	85	77	92	77	92	100	100	92	85	69
湖沼(全窒素)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湖沼(全りん)	75	100	100	100	67	67	67	67	57	57	71	57	57	57	57	57	57	57	57	71	71	57	57	57	57
海域(全窒素)			50	67	67	33	33	0	67	0	67	67	67	67	33	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67
海域(全りん)			50	33	33	0	0	67	33	33	67	33	100	100	67	67	100	100	100	100	100	100	100	100	67

